

CS NEWS

苦小牧支援学校
令和8年 2月号

苦小牧支援学校では、学校と地域、保護者が力を合わせて取り組む様子や、地域での学びの姿を伝える「CS NEWS」を年3回発行しています。今回が最終号となります。

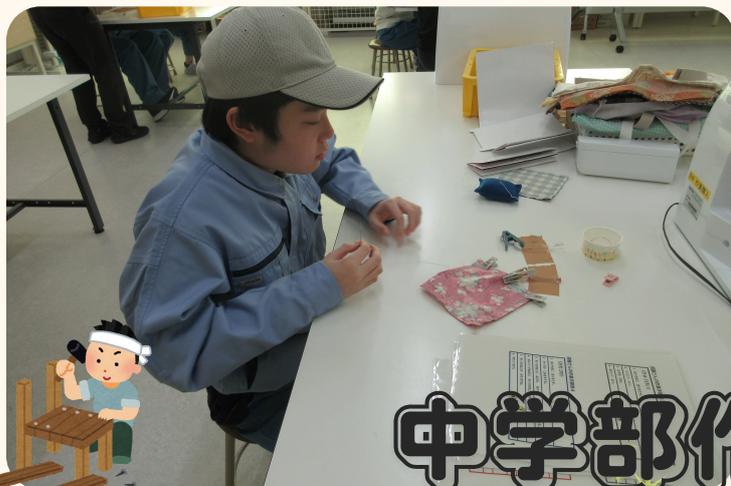
CS（コミュニティ・スクール）は「学校運営協議会を設置した学校」を指します。



寄贈ありがとうございます



パン工房むぎむぎ様より絵本、明治安田生命様よりサッカーボールを御寄贈いただき、本校で贈呈式を行いました。さらに、もえぎ町和朗会様からは雑巾を御寄贈いただきました。いただいた品は本校の教育活動で大切に使用させていただきます。心より感謝申し上げます。



中学部作業学習

中学部縫工班では保護者の皆様から古布をいただき、巾着袋やトートバッグを作っています。また、錦岡保育園様からタオルや糸を御寄贈いただき、雑巾作りも進めています。丁寧に仕上げ、完成後にお届けする予定です。さらに、株式会社ヨシダ様より木材を御提供いただき、木工班ではその木材で椅子の製作を行っています。温かい御協力ありがとうございました。

学校運営協議会

令和7年度 CS委員

スプリングタウン町内会長	嶋中様	もえぎ町内会長	中俣様
おおぞら園施設長	井上様	同窓会会長	丸岡様
PTA会長	日置様	PTA 副会長	小川様
		PTA 副会長	藤田様



令和7年度第3回学校運営協議会（CS）を2月3日（火）に行いました。御多用の中、御参加くださりありがとうございました。学校見学後、学校と地域をより良くするための話し合いを進めました。今後とも御理解と御協力をお願いいたします。本協議会は年3回実施されております。



地域ボランティアの皆様

学習発表会などの学校行事だけではなく、日々の学習の中でも、地域ボランティアの皆様には多くの御協力をいただいております。児童生徒は温かい関わりの中で学びを深め、交流の広がりを感じています。また、準備や片付けでも支えていただき、大きな助けとなっています。今後とも変わらぬ御協力をよろしくお願いいたします。



交流及び共同学習

小学部は錦岡小学校の5年生と、中学部は凌雲中学校特別支援学級と交流および共同学習を行いました。当日はパラリンピック競技でもあるボッチャで対戦し、互いに声援を送り合いながら楽しく笑顔あふれる時間となりました。最後はハイタッチやバイバイで見送る姿が見られるなど、心温まる交流となりました。

校外学習の際には、道南バス様に多くのお力添えをいただきました。ステップやバギー固定を用意していただくなど、どの学年も安心して利用できる環境を整えてくださり、丁寧に乗り降りを見守っていただきました。心より感謝申し上げます。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

校外学習



【企画・編集】 苫小牧支援学校 学校運営協議会(CS)

所在地：苫小牧市明德町3丁目10番3号 電話：(0144) 67-6801

FAX：(0144) 67-6802 HP:www.tomashien.hokkaido-c.ed.jp